

テーマ別講師研究会成果報告書

研究会名	認知と記号研究会	代表者名	露木 繁
------	----------	------	------

■研究成果

1. 研究テーマ

自然言語や数学、芸術などの「記号」と人間の「認知」との関係を探求する。

2. 研究に至る課題意識

教育現場において、学習者が「わかる」とは、どういうことなのであろうか。学習においては、あらゆる「記号」（自然言語、数学、芸術など）が用いられ、伝達され、認知され、思考されている。その仕組みの土台を探り、「わかる」ため、「わかりやすくする」ためのヒントを探りたい。

3. 研究の進め方

この、数年間は、フーコーの著作「言葉と物」の読書会およびそれに関する討論を1, 2ヵ月に1回程度定期的に行った。

4. 具体的な成果

今まで研究してきた内容およびフーコーの「言葉と物」の第一部についての論考を「認知と記号論総括」でまとめた。内容は添付した文章を参照されたい。